



会報

No.43

2017年 8 月25日発行

発行/日本コンプライアンス・オフィサー協会 発行責任者/和田 新
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 3 番21号 電話 (03) 3267-4826 ホームページ <http://jcoa.khk.co.jp/>

コンプライアンス・オフィサー認定試験 成績結果

去る6月4日(日)に実施いたしました第41回コンプライアンス・オフィサー認定試験の試験結果がまとまりましたのでご報告致します。

●金融コンプライアンス・オフィサー1級

成績結果は、〔表-1〕のとおりです。

応募者数761名中受験者は623名で、認定者は278名でした。認定率は44.62%、平均点は56.56点で、ともに前回は上回りました。

問題では、〔問-1〕ヘルプライン(内部通報制度)、〔問-2〕接待・贈答、〔問-7〕背任罪、が良好な結果でした。一方、〔問-4〕融資予約、〔問-8〕高齢者への投資信託の販売、が低調な結果でした。このうち、〔問-4〕については、融資予約に関連する知識をしっかりと身につけている受験者が少なく得点に結びつかなかったことが要因と思われます。また〔問-8〕はしばしば出題されるテーマですが、低調な結果でした。何が問われているのかを適切に理解したうえで答案を作成することが望まれます。

●金融コンプライアンス・オフィサー2級

成績結果は、〔表-2〕のとおりです。

応募者数5,184名中受験者は4,864名で、認定者は4,027名でした。認定率は82.79%、平均点は72.11点で、ともに前回は上回りました。

正解率が30%を下回った問題は、〔問-6〕監

査役の役割、〔問-18〕手形・小切手、の2問で、前回より1問増えました。〔問-6〕は初出のテーマがあったことが要因と思われます。また、

〔問-18〕は頻出のテーマですが、毎回低調な結果となっています。「出題範囲」中の内容については、苦手意識をもたず、基礎知識を固め、学習を進めることが重要です。

●金融個人情報保護オフィサー2級

成績結果は、〔表-3〕のとおりです。

応募者数は少々増えて2,629名となりました。そのうち受験者は2,427名で、認定者は1,151名でした。認定率は47.42%と前回よりも7.66ポイント下がりました。

三択択一式の結果を前回と比べてみますと、30%以下の正解率の問題が3問と、前回より2問多くなりました。また、80%以上の正解率の問題が12問と、3問減りました。しかしながら、全体的には正解率が高い結果といえます。

記述式の結果をみますと、〔問-36〕第三者提供、〔問-37〕保有個人データの利用目的通知と手数料については、満点の答案も多数あり、理解度の高さがうかがえました。〔問-38〕個人番号提供の要求については、若干伸び悩みが見受けられるものの、4点台を中心にまとまっていた。

全体として、記述式がよくできていたことが印象的でした。

〔表－１〕 金融コンプライアンス・オフィサー１級 業態別成績一覧表

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・ 連 農・ 協	労 金	生・ 保 損・ 保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数(名)	9	321	125	43	79	17	30	15	4	0	20	98	761
応募比率(%)	1.18	42.18	16.43	5.65	10.38	2.23	3.94	1.97	0.53	0.00	2.63	12.88	100.00
受験者数(名)	6	286	90	34	68	15	26	12	2	0	20	64	623
受験率(%)	66.67	89.10	72.00	79.07	86.08	88.24	86.67	80.00	50.00	0.00	100.00	65.31	81.87
認定者数(名)	3	133	48	8	18	4	10	6	2	0	8	38	278
認定率(%)	50.00	46.50	53.33	23.53	26.47	26.67	38.46	50.00	100.00	0.00	40.00	59.38	44.62
平均点(点)	56.33	57.21	56.93	51.68	52.51	52.07	56.19	57.25	71.50	0.00	54.45	61.33	56.56
年齢(歳)	43.0	40.9	41.0	44.8	42.8	44.1	44.0	37.9	39.0	0.0	48.7	41.8	41.8
勤続年数(年)	16.8	18.1	18.1	21.6	19.9	18.2	21.6	15.1	20.0	0.0	23.0	16.6	18.5

※ 認定基準は60点(以上)です。表中の平均点・年齢・勤続年数は受験者の数値です。

〔表－２〕 金融コンプライアンス・オフィサー２級 業態別成績一覧表

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・ 連 農・ 協	労 金	生・ 保 損・ 保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数(名)	237	874	389	398	1,036	422	904	88	13	6	3	814	5,184
応募比率(%)	4.57	16.86	7.50	7.68	19.98	8.14	17.44	1.70	0.25	0.12	0.06	15.70	100.00
受験者数(名)	229	831	379	378	970	394	836	79	10	6	3	749	4,864
受験率(%)	96.62	95.08	97.43	94.97	93.63	93.36	92.48	89.77	76.92	100.00	100.00	92.01	93.83
認定者数(名)	223	763	372	323	792	246	567	71	9	6	3	652	4,027
認定率(%)	97.38	91.82	98.15	85.45	81.65	62.44	67.82	89.87	90.00	100.00	100.00	87.05	82.79
平均点(点)	80.13	75.04	80.14	72.54	70.70	63.85	66.09	74.03	77.00	87.00	77.33	74.64	72.11
年齢(歳)	30.6	30.7	27.0	28.1	31.1	27.6	35.8	31.0	33.1	25.5	39.3	33.7	31.4
勤続年数(年)	7.0	7.9	4.2	5.8	8.8	5.0	12.8	8.4	10.3	1.7	12.0	8.4	8.2

※ 認定基準は60点(以上)です。表中の平均点・年齢・勤続年数は受験者の数値です。

〔表－３〕 金融個人情報保護オフィサー２級 業態別成績一覧表

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・ 連 農・ 協	労 金	生・ 保 損・ 保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数(名)	30	679	28	73	574	202	666	70	36	0	8	263	2,629
応募比率(%)	1.14	25.83	1.07	2.78	21.83	7.68	25.33	2.66	1.37	0.00	0.30	10.00	100.00
受験者数(名)	30	623	25	64	539	187	625	66	28	0	8	232	2,427
受験率(%)	100.00	91.75	89.29	87.67	93.90	92.57	93.84	94.29	77.78	0.00	100.00	88.21	92.32
認定者数(名)	22	339	20	23	243	66	243	39	14	0	7	135	1,151
認定率(%)	73.33	54.41	80.00	35.94	45.08	35.29	38.88	59.09	50.00	0.00	87.50	58.19	47.42
平均点(点)	64.13	60.79	69.40	56.63	58.54	55.22	56.73	61.44	58.57	0.00	67.88	62.83	59.05
年齢(歳)	38.6	35.7	38.4	34.8	32.2	34.0	35.1	30.7	37.9	0.0	45.8	36.8	34.7
勤続年数(年)	15.5	12.2	11.4	12.2	9.5	10.0	11.5	5.8	15.7	0.0	16.5	12.1	11.1

※ 認定基準は60点(以上)です。表中の平均点・年齢・勤続年数は受験者の数値です。

第41回 金融コンプライアンス・オフィサー 2級試験 都道府県別認定率上位15位

第41回コンプライアンス・オフィサー認定試験の成績結果につきましては1、2頁でご紹介しましたが、金融コンプライアンス・オフィサー2級では、都道府県別の認定率を集計・作成しました。下記のとおり、認定率が95%超の都道府県もあります。

*申込20名以上の団体を対象としています。また、「都道府県別」については、各団体の本店所在地を都道府県に置き換えて集計・作成しています。

★金融コンプライアンス・オフィサー 2級認定率…全国平均82.79%

		認定率	受験者数	認定者数
1位	愛媛県	97.32%	112名	109名
2位	京都府	96.67%	30名	29名
3位	岐阜県	95.83%	24名	23名
4位	群馬県	95.00%	20名	19名
4位	和歌山県	95.00%	40名	38名
6位	富山県	93.15%	73名	68名
7位	山口県	92.68%	41名	38名
8位	神奈川県	92.00%	25名	23名
9位	岩手県	91.67%	24名	22名
10位	愛知県	90.74%	108名	98名
11位	東京都	90.33%	1,355名	1,224名
12位	大阪府	90.19%	265名	239名
13位	三重県	87.04%	54名	47名
14位	大分県	85.94%	64名	55名
15位	滋賀県	85.00%	20名	17名



連載

コンプライアンス雑記

Vol.2

FDの活躍は、まだまだこれから



五十畑 昭彦 ゆうちょう銀行
法務部長 弁護士

いつからコンプライアンス（コンプラ）という言葉が使われるようになったのだろう。銀行に対応部署が設置され出したのは、世紀を跨ぐ頃からだっように記憶している。コンプラと言われてもあまりなじみがなく、適当な日本語訳も見当たらない。夜食三昧の当時、(ラーメン、つけ麺～的に) 天ぷらとかきんぴらとか、食べ物ばかり連想していたことを思い出す。

その後、法令遵守などという訳が普及してきたが、四字熟語になると逆に内容が薄く、ベタになることもある。

そもそも、馴染みのない新しい言葉は、むしろそのままのほうが注目を集めることがある。新しい決済システムも、巷で「フィンテック」が語られるようになると急にモテ出した。

善管注意義務だけではなく、「忠実義務」を負っているぞ、と言われれば、それだけで何だか慎重にしなければならない感じがする。

最近では、真打ち的に「フィデューシャリー・デューティー（FD）」が登場。アメリカっぽくファイデューシアリーデューティーなどと言い換えてみたところで、よくわからない。でも、デューティーだから何かしなければならない雰囲気濃厚に漂う。舶来ものようだが、DUTY FREEで、というわけにはいかないようだ。

このまま得体の知れないイメージのほうが、「怖いな怖いな怖いなあ」と反応してくれたかもしれないが、わかりにくすぎたせいか、近頃これにも四文字が当てられて怖くなくなりました。「顧客本位」の業務運営。

では、これで幽霊の正体見たりとなるかといえばそうではない。決して枯れ尾花のように凡庸なものとして見過ごすべきではない。

手続を定めたこと、制度的に整備したこと、研修を徹底したこと、そんな形式・手段だけではなく、まさに、顧客に対し、その場に応じて正面から「魂」を込めて対応せねば、温かい血は通わない。

顧客対応を温かい血が通うものにするために、これからこそ、FDの活躍に期待したい。

本コーナーでは、コンプライアンスに関する様々なトピックについて、ご専門の方々に独自の見地から思い思いに語っていただきます。法令遵守が当たり前となっても飽くなき取組みは続くがゆえに、“コンプライアンス疲れ”とも言われる昨今ですが、識者の雑感を通して推進や態勢づくりの何らかのヒントを得ていただけましたら幸いです。

〔2017年10月実施〕コンプライアンス・オフィサー認定試験のご案内

実施日	願書受付期間	実施種目	出題形式	実施時間	受験料
第42回 2017年 10月22日(日)	2017年 8月15日(火) ～9月5日(火) 必着	金融コンプライアンス・ オフィサー1級	記述式	13:30～16:30 (180分)	6,480円 (税込)
		金融コンプライアンス・ オフィサー2級	四答択一マー クシート式	10:00～12:30 (150分)	4,320円 (税込)
		保険コンプライアンス・ オフィサー2級			